

タイムマシン絵本図書館

は ら と も こ

原 朋子 館長

多摩六都科学館

●館長プロフィール●

多摩六都科学館で観察などの教室の企画や展示物の解説をしています。
子どもの頃から、かこさとしさんの本が大好きでした。

●ひとハコ図書館のコンセプト●

科学を学ぶとき、自分で直接感じることはとても大切ですが、長い時間をかけて変化していく様子や一瞬の現象はなかなか体験できません。そこで、時間を縮めたり伸ばしたり、タイムマシンのように見せてくれる科学絵本を集めました。

Q1 あなたにとってはじめての図書館は？

幼稚園の図書コーナー。小さな舞台の上にＬ字型に組まれた２段くらいの本棚に並んでいる本を、毎週末選んで借りていました。年長の頃、友達と競って「ちいさいももちゃん」や「ももいろの麒麟」を読んだ記憶があります。

Q2 図書館にあったらいいな・できたらいいなと思うことは？

同じ本の新版・旧版を読み比べられるコーナー。

自分が子どもの頃に読んだ本を子どもに読んでやると日本語(訳)の古さにびっくりすることがあります。名作でも時代に合わせて絵や訳が変わっている本が結構あるので、読み比べできると楽しいなあと思います。

Q3 このひとハコ図書館がある所はどこですか？

教室の片隅。あまり気負わずに授業の合間に読んで、生命の進化や生き物の研究には実はこんなに長い時間が費やされているんだ！と感じてもらえるといいなと思います。